

ヴァイオリンリサイタル

高木凜々子

PROGRAM

ベートーヴェン: ヴァイオリンソナタ第1番
ニ長調 Op.12-1

バッハ: 無伴奏ヴァイオリン
パルティータ第1番

グノー: アヴェマリア

フランク: ヴァイオリンソナタ Ⅰ長調

Ririko Takagi

2024.

6/19 (水) 19:00開演 18:30開場

渋谷区文化総合センター大和田さくらホール

全席指定 ¥4,500 (税込)

〈チケット取扱い〉(座席指定可能)

オフィス諷雅 <https://www.officefuga.jp/> 03-5778-5288 (平日のみ9:30~17:00)

◎チケットぴあ <https://t.pia.jp> [Pコード:264-441] ◎イープラス <https://eplus.jp>

主催: オフィス諷雅 お問い合わせ: オフィス諷雅 support@officefuga.jp

©Naoya Yamaguchi



ピアノ: 鈴木慎崇

一般発売
2/28 (水)

Profile

高木凜々子(ヴァイオリン)

東京藝術大学在学中にブダペスト(ハンガリー)で行われたバルトーク国際コンクールで第2位及び特別賞を受賞し国内外から注目を浴びる。その他シュロモ・ミンツ国際コンクール第3位、東京音楽コンクール第2位及び聴衆賞、日本音楽コンクール第3位及びE・ナカミチ賞など数々のコンクールで入賞。これまでにソリストとして、読売日本交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティフィルハーモニック管弦楽団、パシフィックフィルハーモニア東京(旧東京ニューシティ管弦楽団)、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、大阪交響楽団、関西フィルハーモニー交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、ハンガリー国立交響楽団セゲド、ハンガリー・ソルノク市立交響楽団、アニマ・ムジケ室内管弦楽団など、国内外の数多くのオーケストラと共演。各地でのソロリサイタル、テレビ、ラジオなどのメディア出演、YouTubeでの演奏動画の配信など、様々な演奏活動を積極的に行っている。3歳からヴァイオリンを始め、小中学校時代には、全日本学生音楽コンクール東京大会、日本演奏家コンクール、全日本ジュニアコンクール、洗足学園ジュニアコンクール、かながわ音楽コンクール、横浜国際音楽コンクール、全て1位受賞。これまでに星はるみ、篠崎功子、清水高師各氏に師事。2010年度ヤマハ音楽奨励学生。2018年度2021年度ローム音楽奨励学生。東京藝術大学を卒業。2020年CD「凜々子ブリランテ」をリリース。2022年5月20日には公式盤としての初CD「リリコ・カンタービレ」をリリース。Amazon、タワーレコード予約ランキング1位、販売ランキング1位に浮上し注目を集めている。2023年4月よりパシフィックフィルハーモニア東京の特別ソロコンサートマスターに就任。使用する楽器は(株)黒澤楽器店より貸与のストラディヴァリウス「LordBorwick」(1702)

公式ウェブサイト <https://www.ririkotakagi.com/>



©Naoya Yamaguchi



鈴木慎崇(ピアノ)

札幌市出身。東京藝術大学音楽学部卒業。全日本学生音楽コンクール、日本音楽コンクールにて、それぞれ第1位。ソリストとしてさまざまなオーケストラと共演。室内楽の分野においてリサイタル、FM、CD、配信などで数多くの演奏家と共演。国内外の音楽祭、コンクールなどで公式伴奏者をつとめ、高い評価と信頼を得ている。オーケストラの演奏会にて鍵盤楽器奏者として度々出演。読響、N響の定期演奏会にてストラヴィンスキー作曲「ペトルーシユカ」のピアノを担当し、好評を博す。アンサンブルピアニストとしての活動は多岐に渡り、東京混声合唱団とも数多く共演している。武蔵野音楽大学、東京藝術大学非常勤講師を務めたのち、現在洗足学園音楽大学非常勤講師として、後進の指導にあたっている。



渋谷区文化総合センター 大和田さくらホール

●徒歩でお越しの方

JR渋谷駅西口から徒歩5分

●バスでお越しの方

大和田シャトルバス(ハチ公ロー文化総合センター大和田)

ハチ公バス(タヤけこやけルート)

※どちらもバス停「渋谷駅ハチ公口」から乗車、次のバス停「文化総合センター大和田」下車。

●お車でお越しのお客様へ

文化総合センター大和田には専用駐車場はございません。お車でお越しのお客様は周辺的一般コインパーキングをご利用ください。